

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第7回）議事要旨

1. 日 時 令和6年11月20日（水）16:10～17:26【ハイブリット会議】
2. 出席者 服部センター長、市井教授、入江教授、ヨサファット教授、小槻教授、樋口教授、
本郷准教授、岡崎TT准教授、梶原講師、楊助教、山本TT助教
委任状 市井教授（海外渡航中）、本多准教授、杉木総務課長
3. 教員会議（令和6年度第6回）議事要旨について
原案について、承認された。
4. 議 題 （審議事項）
 - (1) 令和7年度非常勤講師・客員称号付与について
服部センター長から説明があり、引き続き、本郷准教授から新規非常勤講師について資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。なお、当人の本職の職名が変更になっているため修正すること及び称号付与については、12月の教員会議で改めて審議することとなった。
 - (2) CEReS シンポジウムの形式・方針について
入江教授から資料に基づき説明があり、R6年度シンポジウムは中間評価結果を踏まえて2日間開催することが提案された。意見交換の結果、1日目は午後から開催で2日間開催（参加者が多い場合は考慮する）とすることとなった。
 - (3) その他
なし
5. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（11/14）について
・千葉大学100%出資子会社の事業計画（案）等について 他
服部センター長から、資料に基づき報告があった。
 - (2) 海外渡航について
服部センター長から、資料に基づき報告があった。
 - (3) 30周年記念事業について
服部センター長から、久世名誉教授（30周年記念誌編集委員長）から依頼のあった30周年記念誌の教員担当分について、11月中に提出するよう依頼があった。また、30周年記念式典は、R7年11月26日（水）または29日（土）に開催予定であり、国際シンポジウムも含めて3日間となるため、予定を確保しておくよう依頼があった。
 - (4) コアファシリティ（全学共用機器）の新規・追加申請について
服部センター長から、資料に基づき説明があった。
 - (5) その他
・財務課から、コンプライアンス研修受講について受講依頼のメールが届いている方は対象者なので、必ず受講するようアナウンスがあった。
・センター支援係から、安全保障輸出管理業務内部監査が行われたことが報告された。

・樋口教授から、本多准教授の最終講義が3月18日にけやき会館で行われることが報告された。

○ 各種委員会等報告

● 予算委員会

特になし

● 共同利用研究推進委員会

入江委員長から、次年度共同研究募集要項について、若手プログラムを入れることが報告された。

● 広報委員会

小槻委員長から、ニュースレターへの記事提供依頼があった。

● 施設委員会

特になし

● 計算機及びデータベース委員会

樋口委員長から、ネットワークツールの使用およびセキュリティについて各研究室の状況確認を行うため、協力依頼があった。

● 教育委員会

本郷委員長から、M1の中間発表についての報告があった。

● 中期計画推進委員会

服部センター長から、DSCとの意見交換があり、リモセン全員をコアメンバーとして推薦することが報告された。

● 自己点検・評価委員会

特になし

● 学術推進企画小委員会

特になし

以上